

岡田内閣と財界！

全く呆氣にとられて静観！ 蔵相の後任を期待

岡田内閣の成立は、財界にとりては、極めて重要な意味を有する。岡田内閣の成立は、財界にとりては、極めて重要な意味を有する。岡田内閣の成立は、財界にとりては、極めて重要な意味を有する。

鮮内銀行界の非常時相

血眼の放資開拓

貸出金利競走、顧客争奪現る

乙銀の悩み深化

鮮内銀行界の非常時相。貸出金利競走、顧客争奪現る。乙銀の悩み深化。鮮内銀行界の非常時相。貸出金利競走、顧客争奪現る。乙銀の悩み深化。

朝鮮穀聯の改組案

組合員に生産者も

朝鮮穀聯の改組案。組合員に生産者も。朝鮮穀聯の改組案。組合員に生産者も。

ドイツ國銀の外貨拂停止

七月三日より懸断行

ドイツ國銀の外貨拂停止。七月三日より懸断行。ドイツ國銀の外貨拂停止。七月三日より懸断行。

世界視聽の焦點！ 獨逸國際モラ

何が獨逸をかうさせたか 朝鮮銀行調査課の調査

世界視聽の焦點！獨逸國際モラ。何が獨逸をかうさせたか。朝鮮銀行調査課の調査。世界視聽の焦點！獨逸國際モラ。何が獨逸をかうさせたか。朝鮮銀行調査課の調査。

實業内閣の 實行的延長

阿部総務委員長 無責任延長

實業内閣の實行的延長。阿部総務委員長。無責任延長。實業内閣の實行的延長。阿部総務委員長。無責任延長。

英政府も補助金交付

不景氣救済に 補助金交付

英政府も補助金交付。不景氣救済に。補助金交付。英政府も補助金交付。不景氣救済に。補助金交付。

植付は上々吉

見込面積の八割五分三厘完了 昨年に比して六厘餘の順調進捗

廿日現在農林局調

預金減少

六月末の粗銀 減額

預金減少。六月末の粗銀。減額。預金減少。六月末の粗銀。減額。

慈雨で順調

稲熱病発生危惧 植付後発生

慈雨で順調。稲熱病発生危惧。植付後発生。慈雨で順調。稲熱病発生危惧。植付後発生。

株 後場騰勢一頓挫

豫想外の内閣出現 後場騰勢一頓挫

株。後場騰勢一頓挫。豫想外の内閣出現。後場騰勢一頓挫。株。後場騰勢一頓挫。豫想外の内閣出現。後場騰勢一頓挫。

後場内閣の悲観

後場内閣の悲観 後場内閣の悲観

後場内閣の悲観。後場内閣の悲観。後場内閣の悲観。後場内閣の悲観。

策 東亞證券

東亞證券 東亞證券

策。東亞證券。東亞證券。策。東亞證券。東亞證券。

實物取引

實物取引 實物取引

實物取引。實物取引。實物取引。實物取引。

外電四日

外電四日 外電四日

外電四日。外電四日。外電四日。外電四日。

東京電市況

東京電市況 東京電市況

東京電市況。東京電市況。東京電市況。東京電市況。

夏海上相場

夏海上相場 夏海上相場

夏海上相場。夏海上相場。夏海上相場。夏海上相場。

米相場

米相場 米相場

米相場。米相場。米相場。米相場。

金相場

金相場 金相場

金相場。金相場。金相場。金相場。

米相場

米相場 米相場

米相場。米相場。米相場。米相場。

秋田株式現物店

秋田株式現物店 秋田株式現物店

秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。

秋田株式現物店

秋田株式現物店 秋田株式現物店

秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。

秋田株式現物店

秋田株式現物店 秋田株式現物店

秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。

秋田株式現物店

秋田株式現物店 秋田株式現物店

秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。

秋田株式現物店

秋田株式現物店 秋田株式現物店

秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。秋田株式現物店。

仁川航運

仁川航運 仁川航運

仁川航運。仁川航運。仁川航運。仁川航運。

仁川航運

仁川航運 仁川航運

仁川航運。仁川航運。仁川航運。仁川航運。

仁川航運

仁川航運 仁川航運

仁川航運。仁川航運。仁川航運。仁川航運。

仁川航運

仁川航運 仁川航運

仁川航運。仁川航運。仁川航運。仁川航運。

仁川航運

仁川航運 仁川航運

仁川航運。仁川航運。仁川航運。仁川航運。

金

融金
增

100

Small Group Discussion

淋疾の劃紀的局所新藥

ブ
ラ
オ
ン
ギ
ン

淋疾の内服的殺菌力に對する

獨逸スタイン・ワレンチン博士の學說

獨逸の碩學スタイ博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は内服薬に關する論文中、「白檀油、バルサム等」内服ヲ連用スル患者ノ尿中ニテハ淋菌、分泌殖ヲ防グ力ナシ」と斷言シ、更に現代臨床醫家は「エーテル油、バルサム劑ニハ殺菌力皆無ニシテ單ニ鎮痛、分泌抑制、利尿作用ヲ有スルニ過ぎズ」と極説ス。然も腎臟胃腸障害を伴ひ且慢性的移行の機會を與ふる内服藥其他に失望せる現代醫學界に於ては淋疾の治療率は適切なる局所銀劑に據る治療方法が最も良好なりと稱せらるゝに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力強く、尿道中に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなく、その奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。

淋疾治療にブ
ラオン銀の絶
對威力

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生發見創製

淋病治療期間の短縮
ブラオン銀の効果優秀

一、本劑は前東京吉原藤跡吉原病院院長として十數年在任されたる佐藤榮三先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的實効的に完成發表せられたる局所治療劑にして、臨床醫家の等しく確認せる局所治療劑としての三作用を併有し、全く理論を真切の確たるに於て整齊すべしありしも製造上難とされし可溶性「イニチオール銀」としての製用を達成したるものにして、其の殺菌作用消失、強力作用に加ふるに醫學上深遠殺菌作用に定評を有する「コロイド銀」を合理的に配伍し、一層理想的治療を完成したるものなれば、その鎮痛消炎深遠殺菌作用の適切にして、症狀の早期良轉により治療期間の短縮を見る點は本劑の最も特徴とする處なり。

二、本劑は局所患部の直接治療劑にして他の内服、洗滌、挿入

藥等の迂迴による比し奏効適切にして主成分の分子極微性を以て其の特有の消し奏効適切にして腺内粘膜組織細胞等之最探部の病處に達達し所求の目的達成の作用を有するものにして、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を達し得るものなり。

三、本劑は殺菌力強きも刺激性微弱なるを以て極めて濃厚の儘使用に堪え、爲めに〇・五乃至〇・七瓦の極少量（即ち尿道粘膜に塗布する程度）にて充分に作用し、施設に随ひ淋菌並に膿液の破滅を顕微鏡的に顯示し最も有効に目的を達し得るが故、多量の使用を要する洗滌薬の如く施設に際して淋菌を後部尿道に送入し副睾丸炎、攝護腺炎等の併發症の危険を伴ふことなく、かへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の實績を稱する處なり。

當社研究所は同病を斷絶しめんとし、且醫界の權威諸大家の實驗を仰ぎ、醫弊界のたゞ者人類健康保持のため絶大なる貢獻を爲すべく努力しつゝあり。幸に大々醫家の信頼と賞讃を博し、益々本則に對する研究熱を昂めつゝあるは欣喜に堪へざる處なり。

當社研究所は同病漸滅の可能を信するが故に誠を披瀝して本療法に對する普き専門家の試驗を仰ぎ度く且又臨床醫家諸氏の再考を促し冷靜なる批判を希ふのである。

臨床醫家に告ぐ

當社研究所は同病を瀧越しめんとし、とし醫界の權威諸大家の實驗を仰ぎ醫術界のたゞ名人人類健康保持のため絶大なる貢獻を爲すべく努力しつつあり。幸に大方醫家の信頼と賞讃を博し、益々本朝に對する研究熱を昂めつつあるは欣喜に堪へざる處なり。

當社研究所は同病瀧越可能を信ずるが故至誠を披瀝して本療法に對し、幸甚専門家の試驗を仰ぎ度く且又臨床醫家諸家の再考を促し冷嘲なる批判を希ふものである。

當社研究所は同病漸減の可能を信するが故至誠を披瀝して本療法に對する普き専門家の試験を仰ぎ度く且又臨床醫家諸賢の再考を促し冷靜なる批判を希ふものである。

先づ文獻に依り本劑の性能と實驗成績報告等を知られよ發賣元へハガキで申込次第送呈

新發賣

試藥品
急性症 慢性症
濕布用錠劑
其他附屬品付

圓九十錢

從來の局所銀劑に求め難き、治療經過の早期良轉並に治療期間の短縮を特徴とし、而も使用甚だ簡易利便なる本劑を、未だ實驗なき各位の簡易なる試験に益せん爲め、特に低價なる試薬品を提供し普く本劑の性能效果の眞價認識に供す

	一 藥 價	
二〇五入約十四日番 五〇五入約三十五日番 八〇五入約七十日番 七	造精海内地 四十五錢 七	三國八十鎊 四十二鎊 二

瘰癧、急性性に發す。其狀、慢性性に總て異なる。
 す。念變、膿を用に破す。薬價は何れも同なるも膿が中原料の含量は其他に相違あり師法文との際は御明記を乞ふ。

東京市茗三田通新十三丁目 電話三六一八五
 日東製藥 聯合名會社
 東京 荏 藥 房
 京城 木 村 藥 房
 釜山 大 昌 南 海 堂
 東京 荏 藥 房
 京城 木 村 藥 房
 釜山 大 昌 南 海 堂



[illegible]

「兄様云つてらぬ。みんな僕に働
られたがつてゐるのさ。」
なかに股いたるが、魚はふいじに
身を翻して、小雲味より直線を走
いて走り去つた。
一足遅れて、人雲と、星雲とが
人のうしろに近附いて来るのが
見た。
「奥さん、釣れますか。」
一番先に立つた、御手な服殿
バナマを御脚座に被つた、目に
みのある大男が、闊々しくかを
に腰を掛けた。

[illegible]

五言五十一卷
 六言五十一卷
 七言五十一卷
 八言五十一卷
 九言五十一卷
 十言五十一卷
 十一言五十一卷
 十二言五十一卷
 十三言五十一卷
 十四言五十一卷
 十五言五十一卷
 十六言五十一卷
 十七言五十一卷
 十八言五十一卷
 十九言五十一卷
 二十言五十一卷
 二十一言五十一卷
 二十二言五十一卷
 二十三言五十一卷
 二十四言五十一卷
 二十五言五十一卷
 二十六言五十一卷
 二十七言五十一卷
 二十八言五十一卷
 二十九言五十一卷
 三十言五十一卷
 三十一言五十一卷
 三十二言五十一卷
 三十三言五十一卷
 三十四言五十一卷
 三十五言五十一卷
 三十六言五十一卷
 三十七言五十一卷
 三十八言五十一卷
 三十九言五十一卷
 四十言五十一卷
 四十一言五十一卷
 四十二言五十一卷
 四十三言五十一卷
 四十四言五十一卷
 四十五言五十一卷
 四十六言五十一卷
 四十七言五十一卷
 四十八言五十一卷
 四十九言五十一卷
 五十言五十一卷
 五十一言五十一卷
 五十二言五十一卷
 五十三言五十一卷
 五十四言五十一卷
 五十五言五十一卷
 五十六言五十一卷
 五十七言五十一卷
 五十八言五十一卷
 五十九言五十一卷
 六十言五十一卷
 六十一言五十一卷
 六十二言五十一卷
 六十三言五十一卷
 六十四言五十一卷
 六十五言五十一卷
 六十六言五十一卷
 六十七言五十一卷
 六十八言五十一卷
 六十九言五十一卷
 七十言五十一卷
 七十一言五十一卷
 七十二言五十一卷
 七十三言五十一卷
 七十四言五十一卷
 七十五言五十一卷
 七十六言五十一卷
 七十七言五十一卷
 七十八言五十一卷
 七十九言五十一卷
 八十言五十一卷
 八十一言五十一卷
 八十二言五十一卷
 八十三言五十一卷
 八十四言五十一卷
 八十五言五十一卷
 八十六言五十一卷
 八十七言五十一卷
 八十八言五十一卷
 八十九言五十一卷
 九十言五十一卷
 九十一言五十一卷
 九十二言五十一卷
 九十三言五十一卷
 九十四言五十一卷
 九十五言五十一卷
 九十六言五十一卷
 九十七言五十一卷
 九十八言五十一卷
 九十九言五十一卷
 一百言五十一卷

[illegible]

高橋の船頭、中にも、悲しき身
なりとも有られせき來おし下
け、「コレ様、定めし昔も此様の
お話にも聞えやらぶが、たしか
其方五つのお父様は水邊とやら
ぬ、母様と親の、其御體は人爲
ぬ、母様と親のと、八年以前に
此身毀つて手に渡り、爾來今
所に在れる身、思はれ慰へは
ぬ中にも、御體果て來はるは、
遠隔より、此里へ來はるは恰度
十の年、又此處母様の、お母も
辱とあるけれど、外に出るゝ所
と無き、其方一人を便りやと、
じむとは、なはいの、
を發給願に、東邊告ぐ鳥鳴か
しいとどうや、氣に聞かぬお二
共に體單か、妹は随分大きく
なり、お傍にぞかゝるに、辛い、苦
しの、其の中にも、親類あるの程が、
とひつれの度々に、悲しき聞か
せたり、又仕合ふより、離れし
がのるゑるにつづ、
當の日に、仲の出でるゝ日
又、此所の御めは、田舎めき
の程が、のて、
君父親や母様が、尋ねたひ
ごさんよかと、思ふて暮せ
あじらにも、習ひは心は、さ
結び、前酌の解けさせ、
此の言にて、辛、切ない、エ、
い、悲し、親めも、親めも、
う、卓う身、せになり、父親
母様と、一所移してどして
月日をも、指し、得る暮
た望もな、思ひがけになり
深は、人手にかくて果敢たり
御理、又其の上母様にも、
れになつたは、マどうし海
御子の聲、御を中にと、
天寶、思がなる、尊かのも
おや例や、朝かけし、
御體、
て、身、
妹も共に正體く、
便りに、其方其の、
やつて、おは、
い思、
とて、
て、
て、

[illegible]

講談 夜人附廿五分
四山懸崖がある年有るの招きで
長閑、餘を掃に行き。夜に奇しむ
巴風、抱て行く。花に酔ひさ
めの水を飲み下りて行く
との側の雷に女の聲が聞え
る。不圖そのとき見る年の娘二
十四五の病なうた女がいたから
憂ふところの女が泣いてゐる。
事即ちくとの娘の抱へ樂と
いひ手廻りのたび目録をせられ
てある。生舞たり大坂のみで
六日の時大坂にかとどまされて
留れたのでおぼせへ、情になら
可憐なり。雨を避へ、その聲
をきると、女の聲の中にと隠れ
る。小舟出でて雨の趣よく見
られる。それを半柱に雨鼓を採し
てやまりと約束して安ん寝けるを

圓山應舉
西尾 蘭慶

便所はもと大坂で海邊をして
る。一時分帳をとどかわけたこ
を讀し、こころに思ひあつたの
娘となつて描いたといふ。それ
に敬服した。こゝによつて
墨蹟の筆はすく有名となつ
た。此方より傳へる低價があつたと
ふ。

之又味のあ
婦人づれ
新風景

「よなてなの程が」
「とつたとつとて、何
家落つての親類、陰謀、
悪の陰謀、さてクラマス
一のヒビキなかにお染
と云つて水は流れるか
「あゝあゝ」と思ひいたのた
匠師の「ヨリ」のモノ
「何ぞ味来し遊藝が響き
響きがあり、それに呼んで
すきだわ」と云ふ。これ
で大人気盛、カトリキ
に疾風の「ヨリ」めて
て空気が晴れて、

味の素

登録商標

大罐・二入
中罐・二入
小罐・二入
特小罐・二入
小瓶・三入

化粧入函

食欲不振の折柄

食事を美味し

く召せと祈

る中元の

進物!

料・無・代・函

宮内省御用進 味の素本舗 総店 木商店